

一般財団法人CSOネットワーク & GRIPS開発フォーラム 主催  
民間開発支援(PDA)に関する勉強会  
～民間開発支援の開発効果を考える～

## BOPビジネス支援の課題と方向性



独立行政法人 国際協力機構  
民間連携室連携推進課

若林 仁  
2012年3月14日

## ■ 構成

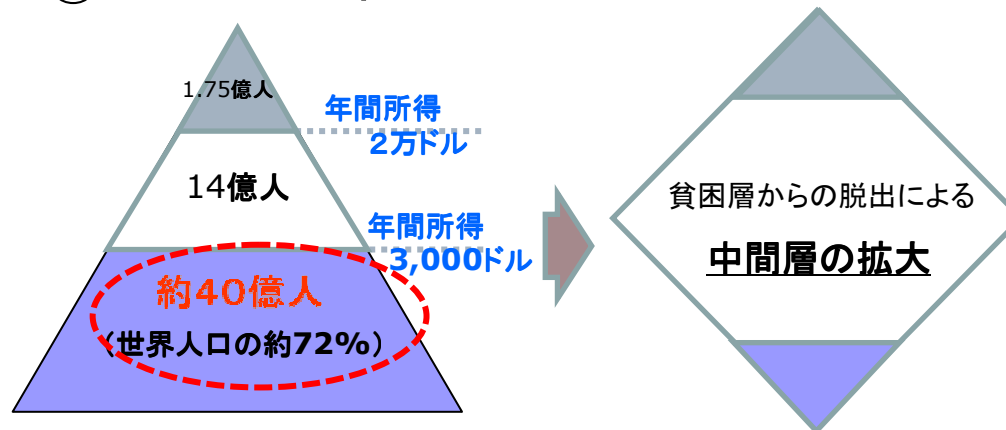
---

1. BOPビジネス支援の取組：概要
2. 各取組の実績と課題
3. 今後の方向性

# ■ 協力準備調査(BOPビジネス連携促進)事業

## BOPビジネスの定義とJICAによるBOPビジネス支援

### ① BOPビジネスとは



出典: Hammond, A, L, et al (2007) *The Next 4 Billion*. World Resource Institute, IFC  
C.K.Praharad (2005) 「ネクスト・マーケット」 Wharton School Publishing

開発課題の改善

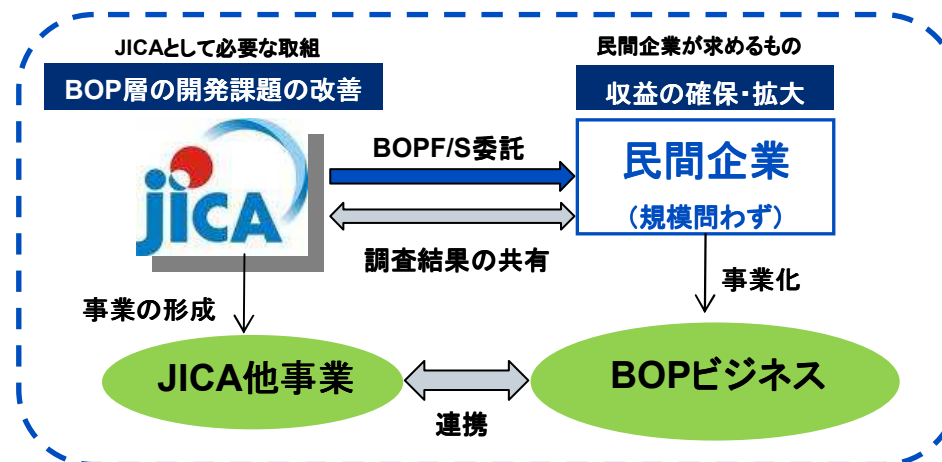
栄養・医療・教育・母子保険・幼児死亡率の低減等のBOP層の開発課題を改善するとともに、貧困層から脱出、中間層へ移行させることを目指す。

Win-Winの関係

民間企業の収益確保

企業の事業領域をBOP層へ拡大し、新たなマーケットを獲得することで収益機会を確保する。更に、将来的に中間層が拡大することにより、より高付加価値な製品・サービス販売の機会が広がり、収益率の拡大が期待できる。

### ② JICAによるBOPビジネス支援スキーム

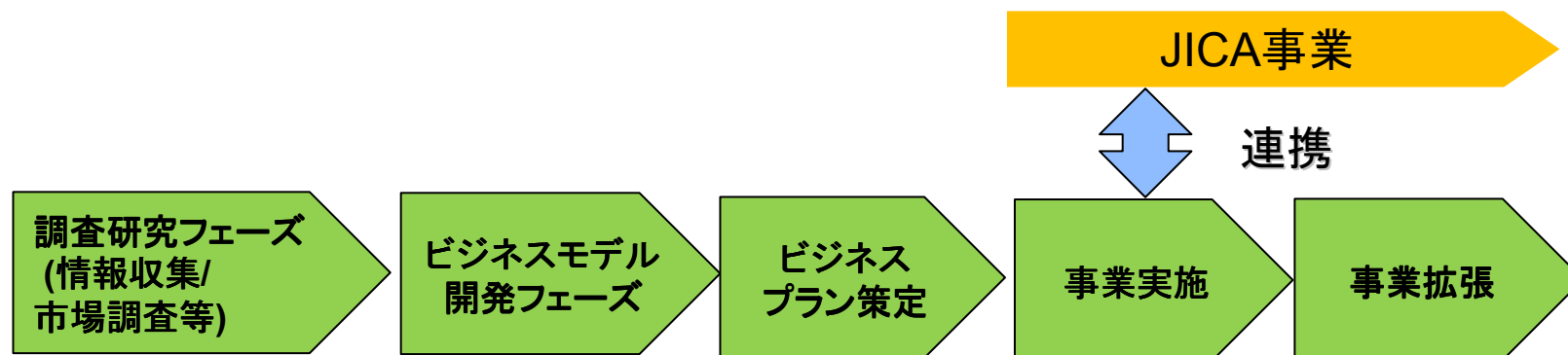


開発課題の改善  
持続性・収益性の高いビジネスの実現



# ■ 協力準備調査(BOPビジネス連携促進)事業

ビジネスのシーズと現地のニーズをマッチングし、事業性と開発のインパクト双方を確保するビジネスモデルの構築がポイントとなる。



## 本制度の対象範囲

### 調査 (F/S) の具体的内容 (例)

- ◆投資環境・ビジネス環境（各種政策・制度、インフラ、関連施設等）
- ◆事業計画（原材料・資機材調達、要員計画、流通、技術、環境・社会配慮、許認可取得手続、財務等の計画策定、調査に必要な人材育成・技術移転を含む）
- ◆事業化により改善されるべき開発課題に関する状況
- ◆BOPビジネスと連携して行うべきJICA事業の内容に係る提案

### ※費用負担

JICA負担は、人件費、旅費。現地の調査経費（通訳、車、オフィス代など）は企業負担とし、JICAと企業間で一定のコストシェアを行う。

# 1. BOPビジネス支援の取組：概要

区 分	内 容(計画時)
<b>1. 普及促進活動</b> (BOPビジネス全般及び 開発の視点の両面から)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 各種セミナー／シンポジウム開催</li> <li>● NGOや経済界との連携による各種活動</li> </ul>
<b>2. 案件形成活動</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 協力準備調査の継続実施            ※制度改善の方向性(案)           <ul style="list-style-type: none"> <li>- 開発ニーズのより積極的な紹介                ⇒Seeds&amp;Needs のマッチング</li> <li>- ビジネスパートナー間のマッチングによるビジネスプロセス構築支援                ⇒事業実現可能性強化</li> </ul> </li> <li>● 海外投融資による個別事業の支援</li> </ul>
<b>3. 開発の視点の強化</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 協力準備調査実施時の工夫           <ul style="list-style-type: none"> <li>- 募集期間の開発ワークショップの強化、</li> <li>- 調査実施中の開発の視点からのインプット強化etc.</li> </ul> </li> <li>● BOPビジネス評価のフレームワーク作り</li> <li>● 開発パートナー           <ul style="list-style-type: none"> <li>- 国際機関やアカデミズム、NGO等との協働</li> </ul> </li> </ul>

## 2. 各取組の実績と課題①

### ◆取組

区 分	内 容（計画時）
<b>1. 普及促進活動</b> （BOPビジネス全般及び 開発の視点の両面から）	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 各種セミナー／シンポジウム開催</li> <li>● NGOや経済界との連携による各種活動</li> </ul>

### ◆実績

- ✓ スチュアートハート教授来日記念シンポジウム『BOPビジネスの最先端』  
2011年6月開催（経産省・JETRO、早大、野村総研と共催）
- ✓ BOPビジネス支援センターのワークショップへの協力等、政府や関係機関との協力の下、各種セミナー・シンポジウムを多数開催

## 2. 各取組の実績と課題②

### ◆取組

区分	内容(計画時)
2. 案件形成活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 協力準備調査の継続実施               <ul style="list-style-type: none"> <li>※制度改善の方向性(案)                   <ul style="list-style-type: none"> <li>- 開発ニーズのより積極的な紹介⇒Seeds&amp;Needsのマッチング</li> <li>- ビジネスパートナー間のマッチングによるビジネスプロセス構築支援⇒事業実現可能性強化</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>● 海外投融資による個別事業の支援</li> </ul>

### ◆実績

#### ✓協力準備調査

##### ①実施状況:

H22年度第1回(8月公示):92件応募⇒20件採択

H23年度第1回(6月公示):73件応募⇒13件採択

H23年度第2回(12月公示):86件応募⇒評価中

##### ②Seeds&Needs間、ビジネスパートナー間のマッチング構築のための改善

⇒特定課題の提示(アジア洪水や震災復興等のテーマ打ち出す(H23年度第2回))

⇒公募中の応募者間のマッチング組成支援の仕組み導入(H23年度第1回より)

##### ③その他:中小企業向けに2,000万円の上限額を新たに設定(参照:末尾参考資料)

#### ✓海外投融資スキームの再開(但し、現在未だパイロットアプローチ下)

## 2. 各取組の実績と課題②

### ◆課題

(1) ビジネス展開のフェーズに見合った適切な支援メニューの提供

★ビジネスプランの実現性強化への取組; 調査実施能力・体制の補完

(イメージ) 実証段階・市場調査 ⇒ 関係省庁調査事業、JICA、JETRO等のメニュー  
事業化調査 ⇒ JICA協力準備調査 (また、中小企業支援との関係)  
事業実施段階 ⇒ JICA支援、他機関支援(公的・民間)

(2) 応募母集団の裾野拡大に向けた対応

★地域的偏り ⇒ 地方企業からの応募強化の必要性

★提案企業カテゴリ(大企業、中小企業、その他法人) ⇒ 自治体の取組との連携

★中小企業の優れた技術・製品の積極的活用

(3) 事業化に向けた支援体制の強化

★調査中、調査終了後のモニタリング強化、アドバイス提供

(4) 海外投融資の本格再開



## ■各取組の実績と課題③

### ◆取組

区 分	内 容（計画時）
3. 開発の視点の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 協力準備調査実施時の工夫               <ul style="list-style-type: none"> <li>- 募集期間の開発ワークショップの強化、</li> <li>- 調査実施中の開発の視点からのインプット強化etc.</li> </ul> </li> <li>● BOPビジネス評価のフレームワーク作り</li> <li>● 開発パートナー               <ul style="list-style-type: none"> <li>- 国際機関やアカデミズム、NGO等との協働</li> </ul> </li> </ul>

### ◆実績

- ✓募集期間中の「開発ワークショップ」の実施(NGOの視点も紹介(JANIC)するとともに、先行企業やJETROからの実例報告も)
- ✓評価の在り方については本勉強会等で、関係者と議論中。今後さらに検討。
- ✓IFC、ADB、USAID等他ドナーとの協力可能性の模索。

## 2. 各取組の実績と課題③

### ◆課題

- (1) BOPビジネス独自の評価(事業性・社会性両面)の在り方の検討
- (2) 他機関の評価モデル、知見の活用・反映
- (3) 事業性と開発インパクト双方を確保するための取組
  - ★調査中、調査終了後のモニタリング強化、アドバイス提供
  - ★先行事例の紹介  
(先行F/S調査結果の一般へのフィードバック(ワークショップ開催等))

## 3. 今後の方向性

---

- ◆BOPビジネスの裾野拡大に向けた視点
  - － 地域性
  - － 優れた技術・製品の積極的活用
  - － 企業発のみならず自治体等との協働
  
- ◆事業性と開発インパクト双方の確保
  - － 開発の視点に対する参入企業側の理解
  - － 支援側の協働体制、評価体制の深化

## < 参考資料 >

## ■協力準備調査(BOPビジネスとの連携促進):初年度採択一覧

	国名	提案法人	共同企業体名	案件名
1	インドネシア	エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社		BOP向けハイブリッド型教育ビジネスに係る調査
2	インドネシア	住友金属工業株式会社	住友林業株式会社	インドネシア泥炭湿地地域における土壌酸化等による荒廃地・低生産性農地を対象とした製鋼スラグ土壌改良剤販売ビジネスの可能性調査
3	カンボジア	ARUN合同会社		社会的投資によるBOPビジネスの成長促進の可能性に関する調査研究
4	ベトナム	株式会社アースノート	株式会社大和総研	バイオエタノール生産事業に係る実行可能性調査
5	バングラデシュ	株式会社天水研究所	株式会社パデコ	マイクロクレジットシステムを取り入れた雨水タンクソーシャルビジネス実現可能性調査
6	バングラデシュ	株式会社PEARカーボンオフセット・イニシアティブ	株式会社エネルギー環境研究所、株式会社アルセド	Grameen Shaktiと協同したバングラデシュ農村でのエネルギー・マイクロユティリティ展開CDM事業調査
7	インド	四国化成工業株式会社	学校法人早稲田大学	安全な飲料水の供給と現地サプライチェーンの確立による貧困削減ビジネスの事業化検証調査
8	インド	伊藤忠商事株式会社		インド貧困削減のための水質浄化プロジェクト
9	インド	ココヨS&T株式会社	株式会社チェンジ	BOP層の収益創出に貢献するステーションナリー製品の事業化
10	スリランカ	豊田通商株式会社		未給水地域における水供給事業の検討
11	ケニア	三洋電機株式会社		ソーラーランタンBOPビジネス適合調査
12	ケニア	住友化学株式会社		ケニア共和国における長期残効性防虫ネット製品の貧困層向けビジネスモデル構築のための事前調査
13	タンザニア	日本ジャトロファ株式会社		タンザニアにおけるジャトロファBOPビジネス調査
14	タンザニア	日永インターナショナル株式会社	株式会社パンテル・インターナショナル	家庭・小規模事業向け簡易固形燃料製造事業化現地調査
15	ルワンダ	株式会社オーガニック・ソリューションズ・ジャパン		ルワンダ共和国の農業と公衆衛生を対象とした微生物資材ビジネスにおける協力準備調査
16	モザンビーク	日本資源エネルギー開発株式会社	社団法人アフリカ開発協会、株式会社建設技術セン	モザンビークにおける燃料転換BOPビジネス
17	ガーナ	株式会社ソニーコンピュータサイエンス研究所	ソニー株式会社	無電化地域のオフグリッド電化に関するF/S調査
18	ガーナ	味の素株式会社		離乳期栄養強化食品事業化F/S調査
19	ガーナ	特定非営利活動法人 道普請人	株式会社パデコ、株式会社国際開発アソシエイツ	日本発「土のう」による農村道路整備ビジネス
20	セネガル	ヤマハ発動機株式会社	システム科学コンサルタンツ株式会社	西アフリカにおける浄水装置を用いた村落給水事業実証調査

## ■協力準備調査(BOPビジネスとの連携促進):H23上期採択一覧

	国名	提案法人	共同企業体名	案件名
1	インドネシア	水道機工株式会社	東レ株式会社、 北九州市、 財団法人北九州国際技術協力協会	太陽光発電・小型脱塩浄水装置を用いた飲用水供給事業
2	ベトナム	ルピナソフトウェア株式会社	協同組合企業情報センター、 ゼファー株式会社	再生可能エネルギーを活用した世界自然遺産離島の電化、水産資源高度化事業
3	インド	シャープ株式会社	株式会社野村総合研究所	遠隔教育を活用したインドのBOP層のリーダー育成ビジネス
4	インド	アース・パイオケミカル株式会社	グローバルリンクマネジメント株式会社、 株式会社パデコ	栄養食品開発事業
5	バングラデシュ	株式会社 雪国まいたけ		緑豆生産の体制構築事業
6	バングラデシュ	日本ベーシック株式会社	八千代エンジニアリング株式会社	自転車搭載型浄水器を活用した水事業
7	バングラデシュ	オリジナル設計株式会社	岩崎電気株式会社	バングラデシュにおける安全な水供給のためのBOPビジネス
8	バングラデシュ	株式会社地球快適化インスティテュート		軽量太陽光パネルを用いた貧困層の生活水準向上事業
9	ブラジル	株式会社フルッタフルッタ	プライスウォーターハウスパーパス株式会社	ブラジル連邦共和国におけるアグロフォレストリー農法を用いた環境順応型BOPビジネス
10	ナイジェリア	会宝産業株式会社	株式会社イースクエア	BOP層が参画する環境配慮型の自動車リサイクルバリューチェーンの構築事業
11	ガーナ	川商フーズ株式会社	プライスウォーターハウスパーパス株式会社	ガーナ国における地産地消ビジネス
12	ウガンダ	サラヤ株式会社	三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社	新式アルコール消毒剤による感染症予防を目的としたBOPビジネス
13	タンザニア	財団法人都市農山漁村交流活性化機構	ヤンマー株式会社、 豊田通商株式会社、 有限会社農業マーケティング研究所	相互金融マイクロファイナンスによる中小・零細農民への農業機械普及事業

# ■ 協力準備調査 (BOPビジネス連携促進) 平成23年度第2回公示の特徴

## 1. 中小企業向けに調査費用の上限を複数設定

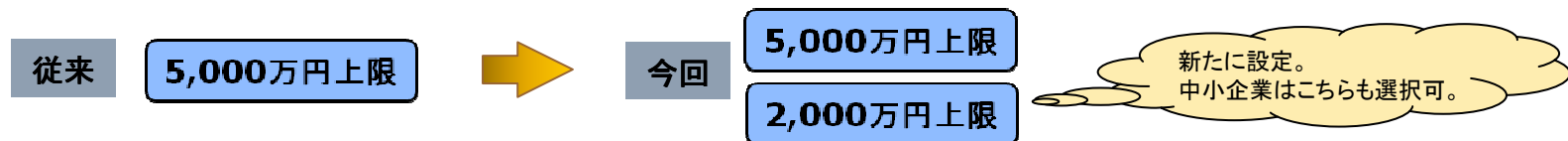
### <背景>

従来の公示を通じ、(特に中小企業の提案には)以下のケースが多く観察されている

- 小規模事業の場合、調査費用が比較的少額で済むケースが多く見られる。
- (事業規模に関わらず)調査項目・内容が比較的軽易であっても事業計画が立案できるケースが見られる。

### <今回公示における変更点>

中小企業向けに新たに従来より少額の調査委託費上限を設定(中小企業のみいずれかを選択可能)。



## 2. 東日本大震災やタイを中心とするアジア地域の洪水対策に関連した BOPビジネスの推進

### <背景>

- タイの洪水対策(復旧、復興、防災)は緊急性大。対策上、BOPビジネスアプローチも有効。
- また、東日本大震災の復旧復興にて活躍したビジネスのシーズ(製品・サービス)で、途上国にてBOPビジネスとして応用展開可能なものが多く存在する
- さらに、東日本大震災にて被災した企業やNGO等の復旧復興経験は、途上国のBOPビジネスの現場にて役立てられる可能性がある。

### <今回公示における変更点>

以下のテーマでの積極的な提案を特に期待:

- タイを中心とするアジア地域の洪水対策を目的としたBOPビジネス
- 東日本大震災の復旧・復興に関して活かされた技術を途上国にて活用するBOPビジネス
- 東日本大震災の被災地(岩手、宮城、福島)の本拠地を置く法人からのBOPビジネス提案

# ■ その他のBOPビジネス関連の施策について



## 「災害復旧復興に関するBOPビジネス促進プログラム」の実施 ～ビジネス・アイデアの募集～



### <背景>

多くの被害をもたらした東日本大震災の災害復旧復興ステージでは簡易型の浄水器や太陽光発電など、さまざまな製品が活躍しました。こうした製品の中には、開発途上国で貧困層の課題解決に資するBOPビジネスのシーズとして活用可能なものも数多くみられました。

また、今年10月にタイで発生した洪水は、一部地域ではいまだ水が引かず、被災者総数は約250万人にも上り、甚大な被害を引き起こしており、復旧・復興が急がれています。

JICAが2010年度より開始した協力準備調査(BOPビジネス連携促進)の公募を通じて寄せられた提案の中には、このような災害時で電力、給水等の基礎的なサービス供給が寸断した際や、そうした基礎的サービスが未整備な貧困地域にて威力を発揮するビジネス・シーズ(製品、サービス等)が多くありました。防災関連の技術やノウハウの豊富な日本の製品やサービスを途上国のニーズにマッチさせ、BOPビジネスとして活用できる可能性は非常に高いと考えます。

こうした背景のもと、JICAはこのたび、災害からの復旧復興に関するBOPビジネスの可能性を調査したいと考えており、ビジネス・シーズ、ビジネス・アイデアを募集することとしました。また、東日本大震災の被災地域(岩手、宮城、福島の3県)の企業の災害からの復旧復興の経験は、途上国でのBOPビジネス推進上も活用できるものがあると考え、被災県所在企業からのBOPビジネスのアイデアを募集することとしました。

### <プログラムの概要>

広く一般より以下のテーマに合致するビジネス・アイデアを募集し、受け付けたアイデアに基づきJICAが調査計画を策定、コンサルタント等への業務委託等により調査を実施します(提案者自身に委託するものではありません)。

#### 【募集するテーマ】

- ・ タイの洪水対策を目的としたBOPビジネス
- ・ 東日本大震災の復旧・復興に関して活かされた技術を途上国にて活用するBOPビジネス
- ・ 東日本大震災の被災地(岩手、宮城、福島の3県)に本拠地を置く法人からのBOPビジネス提案

プログラムの流れについては以下のとおりです。

